

化学工学会 第57回秋季大会 SCEJランチョンセミナー



AI解析プラットフォーム 「Multi-Sigma」による 化学工学研究の超効率化： 必要最小限の実験で革新的発見を



日時：2026年9月15日（火）12:05 -12:55

会場：化学工学会第57回秋季大会会場内
（広島大学東広島キャンパス）

講師：河尻 耕太郎（株式会社エイゾス）

講演内容：

AIが研究開発を駆動する。本セミナーでは、ノーコードAI解析プラットフォーム「Multi-Sigma」と、化学・材料・創薬向け専用ツール「Multi-Sigma-Alchemy」をご紹介します。Multi-Sigmaによる少量データからの高精度予測・要因分析・多目的最適化・AI実験計画、Multi-Sigma-Alchemyによる分子・結晶・スペクトル・画像データからの記述子生成、事前学習済みモデルによる物性予測、大規模データベース・分子生成による新規物質探索など、ソフトウェアの機能の紹介とともに、プロセスインフォマティクスからマテリアルインフォマティクスまでの最新の応用事例を紹介します。

多様な科学データを予測・スクリーニング・探索に活用できるAIワークフローへ変換します。

